

地域福祉に関するアンケートのお願い

私たちが住んでいる地域には、一人暮らしのお年寄りや障がいのある人、子育て中の親など、何らかの支えを必要としている人が少なくありません。

そのような支えを必要としている人やその家族も含めて、生活しているすべての人が、助け合い、支え合いながら、安心して充実した生活を送ることができる地域を育てていくことが大切です。

笠間市では、平成20年度に「笠間市地域福祉計画」を定め、市民の皆様や関係団体の皆様のご協力を得ながら、地域福祉の推進に努めてまいりました。

このたび、2度目の計画見直しを行い、「笠間市第3次地域福祉計画」を策定いたします。

このアンケートは、高校生の皆様が笠間市の地域福祉についてどう思っているのか、これからどうなってほしいのかを聞かせていただき、新たな計画づくりに役立ていくために実施するものです。

毎日の学校生活を有意義にお過ごしの中でお忙しいとは思いますが、「安心して暮らせる住みよいまちづくり」のためご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年9月

笠間市長 山口 伸樹

ご記入にあたってのお願い

- 本調査の結果は、無記名で統計的に処理いたしますので、個人にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思いのままをお答えください。

地域福祉とは？

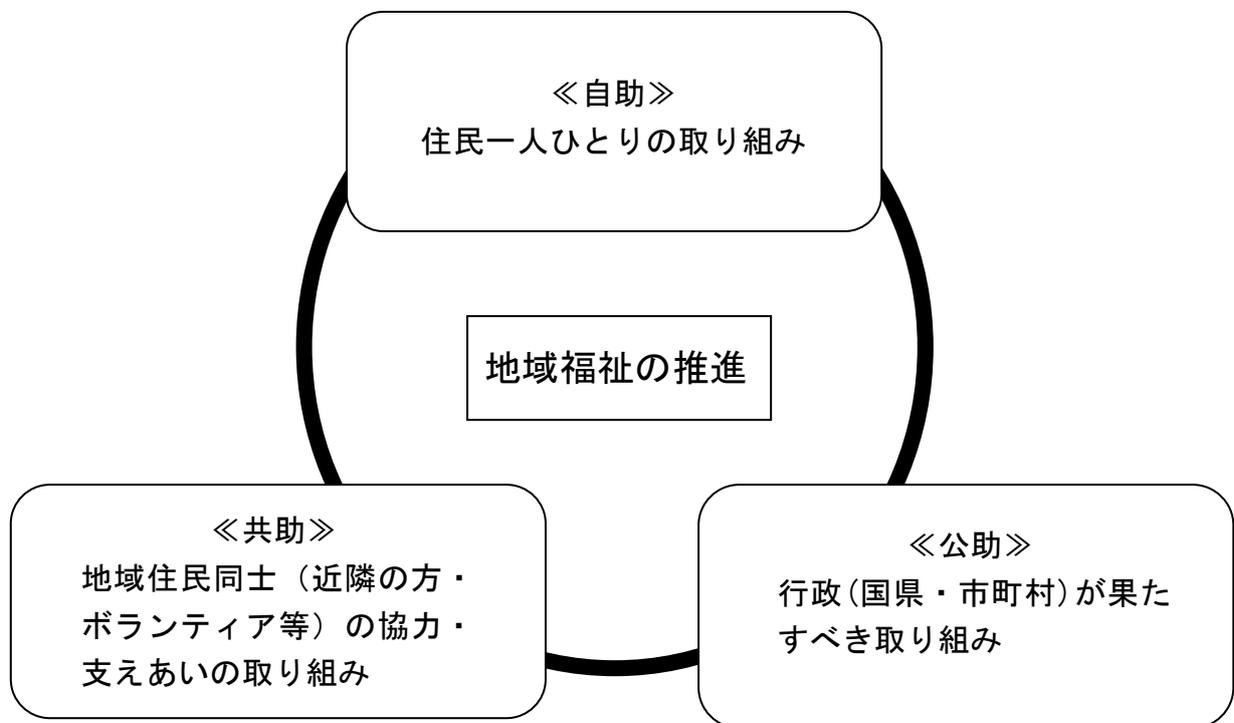
地域福祉とは、「住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らすことができるよう、地域住民や社会福祉関係者が協力して進める地域づくりの取り組み」のことをいいます。

「福祉」というと、高齢者福祉や障害者福祉、児童福祉など特定の人のためのものというイメージを持つ方も多いのではないのでしょうか。

しかし、だれでも病気になったり、子育てで悩んだり、日ごろの生活の中で何らかの手助けが必要となる場合があります。このようなとき、多くの方は施設に入所するのではなく、住み慣れた場所で、顔見知りの仲間たちに囲まれて、変わることなく生活したいと望んでいます。

そのためにも、子育ての相談相手になったり、健康づくりのお手伝いをしたり、あるいは、家事援助、話し相手や安否確認といった手助けを、地域でお互いに行っていくことが求められています。

地域福祉の推進にあたっては、地域で生活する住民一人ひとりが努力すべきこと（自助）、地域で生活する人々が協力して行う日常的な生活支援活動（共助）、行政（国県や市町村）が責任を持つ公的福祉サービスの提供（公助）が相互に連携する必要があります。



問 11 隣近所や地域の大人たちにしてもらいたいことはどのようなことですか。2つまで選んで○をつけてください。

1. いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしていたら、注意してほしい
2. 良いことをした時はほめてほしい
3. いじめられている時は助けてほしい
4. スポーツや遊びを一緒にしてほしい
5. 悩んでいる時は、相談に乗ってほしい
6. 子どものことを言う前に、大人がきちんとしてほしい
7. 子ども扱いしないで、意見を聴いてほしい
8. その他 ()
9. 関わってほしくない

問 12 「地域福祉」について、あなたの考えは次のどれに近いですか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. 福祉とは、隣近所の助け合いやボランティアとして慈善的に手を差し伸べることだと思う。
2. 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はないと思う。
3. 福祉は、行政（国・県・市）の責任で行うべきであると思う。
4. 昔から、親・兄弟が互いに助け合うという考え方があるのだから、親類縁者が面倒をみればよいと思う。
5. 福祉は、行政と地域住民（住民による地域の組織）すべての人が協力し合いながら行うものであると思う。
6. わからない。

問 13 ご近所付き合いについてどのように考えますか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. 近所で助け合って暮らしていくことは当然だと思う。
2. 近所であいさつをしたり、協力したりすることは必要だと思う。
3. あいさつ程度はするが、あまり深く関わりあいたくない。
4. 近所付き合いはわずらわしいので、あまりしたくない。
5. まったく必要ない。

問 14 ご近所付き合いや関わりあいで、今後どのようなことが大切になるとお思いますか。

3つまで選んで○をつけて下さい。

1. 日常のあいさつ等による、人と人とのふれあい。
2. 子育てやしつけ等、子どもの問題を一緒に考える仲間づくり。
3. 高齢者の見守りや生きがいづくり。
4. 健康づくりや介護予防の場づくり。
5. 日常生活で困ったときの助け合い
6. 地域での清掃活動等、自分たちの街を大切にすること。
7. 防災活動や災害のときの助け合い。
8. 病気・けが等緊急時の助け合い。
9. その他 ()
10. 大切なことは特にない。

問 15 住民同士がお互いに助け合える地域とは、どの範囲だと思おいますか。 1つだけ選んで○をつけてください。

1. 隣近所
2. 町内会・自治会
3. 小学校の区域
4. 中学校の区域
5. 市全域
6. わからない
7. その他 ()

《ボランティア活動についておうかがいします》

問 16 あなたが参加したことがある、または参加してみたいボランティア活動はどれですか。

①～⑨それぞれについてお答えください。

	現在の状況		今後の参加希望		
	参加したことがある	参加したことがない	参加したい	参加したくない	わからない
①子ども会活動や子どもの遊び相手	1	2	1	2	3
②老人ホームなどへの訪問や手伝い	1	2	1	2	3
③障がい者との交流 (手助け, 遊び, 勉強など)	1	2	1	2	3
③手話通訳, 点字ほん訳や朗読	1	2	1	2	3
④自然環境の保護 (植樹・花だん作りなど)	1	2	1	2	3
⑤清掃, 美化, リサイクル活動など	1	2	1	2	3
⑥祭りやイベントの手伝い	1	2	1	2	3
⑧募金活動	1	2	1	2	3
⑨その他 ()	1	2	1	2	3

問 17 問 16 でボランティア活動に参加したことのある方におうかがいします。だれと一緒にボランティア活動をしましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 個人で
2. 家族で
3. 友達と
4. 近所の人と
5. グループ・団体で
6. 学校で
7. その他 ()

問 18 問 16 でボランティア活動に参加したことのある方におうかがいします。ボランティア活動をしたきっかけは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 学校の活動だったから
2. 人に誘われたから
3. するのが当然だと思ったから
4. 何か人のために役に立ちたかったから
5. おもしろそうだったから
6. 親から活動のことを聞いて
7. ボランティアの経験を試してみたかったから
8. 困っている人や団体から頼まれたから
9. その他 ()

問 19 問 16 でボランティア活動に参加したことがない、または参加したくないと回答した方におうかがいします。それはどんな理由からですか。3つまで選んで○をつけてください。

1. 時間がない
2. きっかけがない
3. 参加の仕方がわからない
4. 必要性を感じない
5. 興味がない
6. 親に止められた
7. 恥ずかしい
8. 一緒に活動する人がいない
9. その他 ()

問 20 あなたの家族や友人・知人など身近な人に、障がいのある人や手助けの必要なお年寄りがいいますか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. いる
2. いない
3. わからない

問 21 町で困っている人を見かけた時、階段やスロープで車いすを押してあげるなど手助けをしたり、バス・電車で席をゆずるなどの手助けをしていますか。1つだけ選んで○をつけてください。

1. 積極的に実行している
2. 求められて手助けをしたことがある
3. 心がけているが、機会がない
4. その他 ()
5. 特に何もしない

